

箕面公園昆虫館 <http://www.mino-konchu.jp>

〒562-0002 大阪府箕面市箕面公園1-18

TEL.072-721-7967

vol.22 TAKE FREE

箕面公園で昆虫たちと遊ぼう

# 箕面公園

## 昆虫館

### だより

Minokoen Konchukan

Vol.22

#### コアオハナムグリ

(コガネムシ科)

*Gametis jucunda*

春から秋にかけていろいろな花で普通に見られる小型のハナムグリです。日本には北海道から屋久島まで分布しており、海外では中国、ロシア東部、朝鮮半島まで分布しています。

愛知県春日井市 2014年10月18日 佐藤 亮撮影

special [特集]

多彩な姿と進化の秘密

## 「世界のハナムグリ」

report [生体展示]

～ 亜熱帯の昆虫と出会ってみよう ～

## 「八重山行<sup>てん</sup>ってきまし展」

企画展

多彩な姿と進化の秘密

# 世界のハナムグリ

ハナムグリの面白いところは色と形の多様性!小さな形も見逃さずじっくり見てください。



箕面公園昆虫館  
中峰 空 館長

2022年 12/7(水) ~ 2023年 5/8(月) まで



カブトムシやクワガタムシと比べてちょっと脇役感のあるハナムグリとカナブンの仲間。しかし色と模様、形の多様性を比べると、ハナムグリに軍配が上がるでしょう。これは多くのカブトムシ、クワガタムシが夜行性で地味な体色をしているのに比べ、ハナムグリはほとんどが昼行性で派手な色や模様をしているものが多いからだと考えられます。ハナムグリはコガネムシ科ハナムグリ亜科に含まれ世界に10族約400属3300種が知られています。ちなみに同じコガネムシ科のカブトムシ亜科は世界に約1500種が分布しているため、種数で言うところにはカブトムシの倍以上の種が含まれます。

またハナムグリは他のコガネムシと比べてとても飛ぶのが上手く、活発に飛び回ります。ハナムグリの上翅の肩に近い部分の側縁は少し湾曲してえぐれていて、このため上翅をほとんど閉じたまま後翅を素早くひるがせて飛ぶことができますと考えられています。

今回の企画展では多数の寄贈標本を中心に世界のハナムグリを展示しています。ハナムグリの色と形の多様性を是非堪能してください。

memo

## 色・形・ツノ、多様性あふれるハナムグリ

### 色・模様が個性豊か



アフリカ

#### カクモンメンガタハナムグリ

*Pachnoda nigritarsis*

分布:コートジボアール、ガーナ  
濃いオレンジと深い緑のコントラストが美しくアフリカを彷彿とさせるハナムグリです。



アフリカ

#### ショウジョウマダラハナムグリ

*Conradtia principalis*

分布:タンザニア  
マダラハナムグリ族の最美麗種と言われています。この色使いの虫はなかなかいません。



ニューギニア

#### アカオビカタハリカナブン

*Ischipsopha jamesi*

分布:ニューギニア島  
緑の体に翅の赤いおび模様がとてもおしゃれで美しいです。

アフリカ

#### ケブカチビホソハナムグリ (最小級のハナムグリ)

*Cymophorus undatus*

分布:アフリカ南部  
体長:9~10.5 mm  
上翅の凹みが面白い小さなハナムグリです。

世界一  
小さい  
ハナムグリ

原寸



### ツノの形に注目!



インド

#### タテコトアオカナブン

*Narycius opalus*

分布:インド南部  
長い2本のツノが面白いハナムグリです。この長いツノを持つのはオスだけで、メスは細くて短いツノがあります。



東南アジア

#### カブトハナムグリ

*Theodosia viridiaurata*

分布:ボルネオ島  
ヘラクレスオオカブトのような立派なツノと輝く体色、どこから見てもカッコいい、館長が大好きなハナムグリです。

アフリカ

#### エメラルドサスマタカナブン

*Eudicella cupreosuturalis*

分布:コートジボアール、ガーナ  
濃いオレンジと深い緑のコントラストが美しくアフリカを彷彿とさせるハナムグリです。



アフリカ

#### ゴライアスオオツノハナムグリ

*Goliathus goliatus*

分布:アフリカ中部 体長:55~110 mm  
ゴライアスオオツノハナムグリの仲間は世界で最も重い甲虫と言われています。(※世界最大のハナムグリはレギウスオオツノハナムグリ(*Goliathus regius*)で最大体長は115 mmです)

原寸



世界一  
重い  
ハナムグリ

生態展示

亜熱帯の昆虫と出会ってみよう

# 八重山行って来まし展

2022年12/7(水) ~ 2023年4/10(月)まで

## なぜ八重山に行ったのか？

日本列島の最も南にある沖縄県、その最南端に位置するのが八重山諸島です。年間を通じて気温の安定している亜熱帯の地では、私たちが寒さに震えている真冬でも、春のような陽気で木々は青々と茂り、チョウたちが飛び交っています。そんな非日常の世界を紹介することで、身の回りの自然との違いを知り、自然に興味を持つきっかけにしたいという思いで八重山に行ってきました。

### オオジョロウグモ

(ジョロウグモ科)

*Nephila pilipes*

奄美諸島や八重山諸島などに分布しています。メスは体長が35mm~50mmにもなり、脚を広げると大人の手の平ほどある日本最大のクモ。オスも大きいのかと思いきや、7mm~10mmほどで大きくありません。



### 台湾サソリモドキ

(サソリモドキ科)

*Typopeltis crucifer*

森林の湿った場所に生息しています。サソリのような毒針はありませんが、おしりから酢酸成分の入った防御物質を噴射します。



## 八重山諸島の昆虫の特徴

石垣島や西表島を中心に大小の島で成り立つ八重山諸島は、本土とは植物相や動物相が大きく異なります。昆虫の種類も豊富で多様性が高いことも特徴です。熱帯由来の昆虫が多く見られる場所で、私たちが普段目にする昆虫とは雰囲気が異なります。また、本来は国内で見られない種が、季節風や台風などに乗って台湾をはじめ南方から運ばれて来る「偶産種」がしばしば見られることなどもよく知られています。

### キョウチクトウスズメ

(スズメガ科)

*Daphnis nerii*

世界に広く分布しており、移動性の高い蛾として知られています。日本でも南西諸島を中心に記録がありますが、定着しているかは分かっていません。幼虫は猛毒のキョウチクトウ科の葉を食べます。



成虫

幼虫

### ヤエヤママドボタル

(ホタル科)

*Pyrocoelia atripennis*

日本で最大級のホタルです。幼虫は夜間に光りながら地上を歩き回り、カタツムリを捕まえて食べます。



## 伊丹市昆虫館・箕面公園昆虫館 合同企画展「魅惑のいもむし・けむし展」が全国昆虫施設連絡協議会の「矢島賞」を受賞しました！

### 矢島賞とは…

全国の昆虫館が加盟する全国昆虫施設連絡協議会を創設された矢島稔先生が、同協議会内で設立された賞で、毎年加盟施設の中で最も優秀な研究や活動に対して贈られます。矢島稔先生は多摩動物公園昆虫園で、人が蝶の飛び交う中を歩く温室を最初に作られた方で、現在各地の昆虫館にある放蝶温室の原型となりました。多摩動物公園園長やぐんま昆虫の森の名誉園長などを歴任、多くの著書をはじめ、NHKラジオ子ども科学電話相談などを通じて、普及啓発や後進の育成に努めてこられました。昆虫館業界に多大な功績を残されたことから「昆虫館の父」とも呼ばれています。



矢島賞

私が初めて担当した企画展は伊丹市昆虫館との2館合同『魅惑のいもむし・けむし展』でした。両館スタッフの大好きないもむし・けむしにスポットを当てたこの企画展で矢島賞を頂けたことをとても嬉しく思います。多くの方々のご協力があってこそ実現した夢のような企画で楽しみながら出来たことに感謝しています。

(飼育担当: 山本紘子)



箕面公園昆虫館は箕面公園内にあります

# 自然豊かな箕面公園も一緒に楽しみませんか？

## みのお大滝ライトアップ クリスマスバージョン

クリスマスシーズン限定のライトアップで彩られる大滝をお楽しみください。

期間：12月23日(金)～12月25日(日)  
日没～21:00



### ①みのお大滝

公園の入口である一の橋を渡り、風のトンネルや杉木立の中を溪流に沿って滝道を2kmほど歩くと、「日本の滝百選」に選ばれた高さ33mのみのお大滝(箕面大滝)に至ります。



### ②野口英世像

世界の医聖といわれている野口英世博士は、大正4年(1915)米国留学から帰国した際、待ちわびていた母を伴って箕面に来遊されました。それにちなみ博士の生前の偉業をたたえ、昭和30年(1955)11月に銅像が建立されました。



### ③望海展望台

急峻な展望道を登りつめると、視界が一気に拡がり爽快な気分になります。天気の良い日には、ここから大阪湾を一望のもとに見渡せますよ！



### ④瀧安寺

658年飛鳥時代、役行者が箕面寺を建立したのが始まりといわれ、山岳信仰修験道の根本道場として、大護摩法要(毎年4・7・11月)が行われます。本堂の弁財天は、江の島、琵琶湖竹生島、宮島とともに日本四弁財天の一つです。また、宝くじ(富くじ)発祥のお寺としても知られています。



## 箕面公園昆虫館

### ご注意とお願い

- ゴミは各自で持ち帰ってください。
- 公園内は火気厳禁です。  
焚き火・バーベキューなどはできません。
- 公園内は一般車両(自転車含む)の乗り入れはできません。
- 草花や木を採らないでください。
- サルやイノシシなど野生動物にエサを与えないで下さい。

## 感染防止対策にご協力願います。

- 入館時、見学時はマスクの着用をお願いします  
※疾患等によりマスクの着用が困難な場合などはこの限りではありません。
- 再入館はできません  
◎換気設備常時運転、排煙窓など開放する等の換気をおこないます。  
◎館内の定期的な消毒活動をおこないます。  
◎スタッフはマスク着用、距離をとっての接客とさせていただきます。

## 屋外でも感染予防をしっかりと

お互いの距離をあけるなど感染予防対策をしっかりと行っただうえ、箕面公園および箕面公園昆虫館をお楽しみください。



## 箕面公園昆虫館の利用案内

- URL** http://www.mino-konchu.jp
- 所在地** 〒562-0002 大阪府箕面市箕面公園1-18 TEL.072-721-7967
- 開館時間** 午前10時00分から午後5時00分(入館は午後4時30分まで)
- 休館日** 火曜日が休館(祝日のときは開館し、翌平日が休館)・年末年始(12/29～1/3)・冬期メンテナンス休館(2023年1/30(月)～2/3(金))
- 入館料** 大人 280円、中学生以下無料、団体(有料入館者30名以上) 1名 200円  
※障がい者手帖をお持ちの方、およびその介護者1名 無料
- 交通機関** 阪急宝塚線 石橋阪大前駅で箕面線に乗り換え箕面駅へ、千里中央駅から阪急バスで箕面駅へ



● 箕面市立駐車場をご利用ください。箕面公園昆虫館には駐車場がありません(公園内、一般車両乗り入れ不可)

発行：箕面公園指定管理者 メイプルハーツ企業共同体